



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日

上場会社名 株式会社歯愛メディカル 上場取引所 東
 コード番号 3540 URL <https://ci-medical.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 清人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 三好 誠治 TEL 076-278-8802
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	33,648	6.9	2,548	△19.7	2,752	△14.4	1,739	△17.1
2022年12月期第3四半期	31,468	2.8	3,174	△10.7	3,214	△11.4	2,098	△5.0

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 1,767百万円 (△15.3%) 2022年12月期第3四半期 2,085百万円 (△6.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	173.95	—
2022年12月期第3四半期	209.80	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	40,706	19,794	48.4
2022年12月期	30,186	18,280	60.3

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 19,720百万円 2022年12月期 18,216百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	25.22	25.22
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,030	5.0	4,030	1.1	4,016	3.3	2,546	1.0	254.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変動を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）株式会社ナイキ齒研
除外 1社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	10,000,000株	2022年12月期	10,000,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	165株	2022年12月期	142株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	9,999,854株	2022年12月期3Q	9,999,897株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、政府が新型コロナウイルス感染症の感染症上の位置づけを2類相当から5類感染症へ変更したことにより、経済活動は感染症拡大前とほぼ同水準に戻りつつありますが、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化等に伴うエネルギー価格や原材料価格の高止まりの影響により不安定な状況が依然として続いております。

このような経済状況の中、歯科関連業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大前までは歯科医療費は増加傾向にあるなど、国内歯科関連業界全体の事業環境は緩やかな回復が見られておりましたが、上記の影響により先行きが不透明な状況が続いております。こうした中でも、歯科治療領域でのデンタルソリューション関連装置等がマーケットを牽引することにより、歯科機器・用品マーケットの増加傾向は続く見通しです。

当社グループにつきましては主力の歯科医院向け通信販売事業を中心に新商品の販売及び個人医院・総合病院等の医科業界及び動物病院業界への参入拡大を引き続き進めるとともに、歯科医院及び動物病院等へ大型医療機器（デジタルレントゲン医療機器等）を販売しており、当社主催のデンタルショーや新機種投入等の効果もあり、確実に実績を積み重ねております。その一方で利益面では、円安基調や原材料価格の高騰の影響による商品調達価格上昇の影響が続いておりますが、今年5月に歯科通販総合カタログを発刊し、価格改定により収益は改善傾向にあります。歯科以外の通販事業におきましても、当第3四半期会計期間以降より順次価格改定を実施しております。

その他の事業については、CAD/CAM歯科技工関連機器・システム販売事業及びCAD/CAM歯科技工物製作事業において昨年2022年4月のCAD/CAMインレーの保険適用の拡大および前連結会計年度に子会社化した歯科技工所3社のM&A効果により、経営成績は堅調に推移いたしました。その一方で、歯科医院等の医療機関取引先向け電力小売取次事業「Ci電たる」では、電力市場価格高騰の影響を当社で負担していることの影響を受けており第1四半期会計期間では赤字となっておりますが、お取引条件の見直し及び事業経費削減等の施策により、第2四半期会計期間より黒字に転じており、収益は回復基調となっております。

また、今年10月2日に竣工した新本社ロジスティクスセンターにおいて9月よりテスト入出荷を開始したことから同センターに係る減価償却が開始し、また備品・消耗品が増加したこと、ロジスティクスセンター及び事業企画部門等での人員強化に伴う人件費増加等により、販売費及び一般管理費が増加しております。

以上のような背景のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は336億48百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益は25億48百万円（同19.7%減）、経常利益は27億52百万円（同14.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億39百万円（同17.1%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ33億96百万円増加（24.1%増）し174億70百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が2億89百万円、商品及び製品が11億79百万円、未収入金が2億36百万円増加した一方で、現金及び預金が3億97百万円減少したこと等によるものであります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ71億23百万円増加（44.2%増）し232億36百万円となりました。これは主として、建物及び構築物が79億11百万円、機械装置及び運搬具が104億4百万円、ソフトウェアが7億12百万円増加した一方で、建設仮勘定が115億74百万円、無形固定資産その他に含まれるソフトウェア仮勘定が5億24百万円、投資有価証券が48百万円減少したこと等によるものであります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ89億85百万円増加（78.7%増）し204億2百万円となりました。これは主として、短期借入金が93億49百万円、支払手形及び買掛金が1億51百万円、未払金が1億24百万円増加したこと等によるものであります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ19百万円増加（4.0%増）し5億9百万円となりました。これは主として、長期借入金が9百万円増加したことによるものであります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ15億14百万円増加（8.3%増）し197億94百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益17億39百万円及び剰余金の配当2億52百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年2月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,731	1,334
受取手形及び売掛金	3,054	3,344
有価証券	95	115
商品及び製品	7,210	8,389
原材料及び貯蔵品	16	16
前渡金	552	645
未収入金	1,333	1,569
その他	89	2,063
貸倒引当金	△9	△10
流動資産合計	14,074	17,470
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	546	8,457
機械装置及び運搬具（純額）	318	10,722
土地	588	589
建設仮勘定	12,297	723
その他（純額）	80	397
有形固定資産合計	13,831	20,891
無形固定資産		
ソフトウェア	512	1,225
のれん	619	564
その他	575	51
無形固定資産合計	1,707	1,841
投資その他の資産		
投資有価証券	186	137
繰延税金資産	278	256
その他	116	110
貸倒引当金	△7	△0
投資その他の資産合計	573	503
固定資産合計	16,112	23,236
資産合計	30,186	40,706

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,730	1,882
未払金	1,364	1,488
短期借入金	7,000	16,350
1年内返済予定の長期借入金	27	27
未払法人税等	665	228
賞与引当金	24	86
その他	604	339
流動負債合計	11,416	20,402
固定負債		
預り保証金	416	415
長期借入金	65	74
その他	7	18
固定負債合計	489	509
負債合計	11,906	20,911
純資産の部		
株主資本		
資本金	10	10
利益剰余金	18,249	19,736
自己株式	△0	△0
株主資本合計	18,258	19,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△42	△24
その他の包括利益累計額合計	△42	△24
非支配株主持分	63	73
純資産合計	18,280	19,794
負債純資産合計	30,186	40,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	31,468	33,648
売上原価	22,618	24,653
売上総利益	8,849	8,995
販売費及び一般管理費	5,675	6,446
営業利益	3,174	2,548
営業外収益		
受取利息及び配当金	25	27
貸貸収入	14	19
デリバティブ評価益	—	164
その他	24	32
営業外収益合計	64	244
営業外費用		
為替差損	18	24
支払利息	3	10
その他	2	5
営業外費用合計	23	40
経常利益	3,214	2,752
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資有価証券償還損	—	60
投資有価証券評価損	14	—
その他	0	0
特別損失合計	14	60
税金等調整前四半期純利益	3,200	2,692
法人税、住民税及び事業税	1,131	928
法人税等調整額	△29	14
法人税等合計	1,102	942
四半期純利益	2,098	1,749
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,098	1,739

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年9月30日）
四半期純利益	2,098	1,749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	17
その他の包括利益合計	△12	17
四半期包括利益	2,085	1,767
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,085	1,757
非支配株主に係る四半期包括利益	—	9

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

（連結の範囲の変更）

第1四半期連結会計期間より、重要性が増した株式会社ナイキ歯研を連結の範囲に含めております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは、主に歯科関連商品を扱う通信販売事業を中心とした事業活動を展開しておりますが、事業セグメントを集約した結果、報告すべきセグメントは通信販売事業のみであるため記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。